

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 20 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	高齢者等健康福祉施設管理運営費						
担 当 課 係 名	田沢湖健康増進センター 課	-		係	作成者	稲田正之	
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	すべての生命を慈しむ・計画達成のために					総合計画の ページ
	基本計画	高齢者福祉と介護保険事業の充実・行政運営の効率化					
	主要施策	高齢者介護予防の推進 / 介護サービスの確保					53・54
予 算 費 目	一般 会計	3 款	民生費	1 項	社会福祉費	7 目	高齢者等健康福祉施設費
事 業 期 間	平成 年度	～	平成 年度	新規 / 継続の区分			継続
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理						
根 拠 法 令 等	仙北市保健施設条例						
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務						
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助						

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	保健・福祉サービスを総合的に増進し、市民の健康の保持増進及び福祉の向上を図るための保健の管理。又、それらに伴う施設利用と施設管理。
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	市民の健康の保持増進及び福祉の向上を図るための施設の利用。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	施設の維持管理業務を実施する。

【事務事業の推移】

	項 目			単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	
効果	活動指標	開館総日数	目標	日	245	246	244	
			実績	日	231	223	232	
			達成度	%	94.3%	90.7%	95.1%	
	成果指標	利用者総人数	目標	人	7,350	7,380	7,320	
			実績	人	4,589	4,233	5,248	
			達成度	%	62.4%	57.4%	71.7%	
投下コスト	項 目		総事業費		18年度決算額(千円)	19年度決算額(千円)	20年度決算額(千円)	
	事業費（人件費を除く）(A)				5,537	5,504	5,294	
	人 件 費 (B)		—		9,816	10,089	9,906	
		職 員 数	—		1.25	1.25	1.25	
		職 員 平 均 人 件 費	—		7,853	8,071	7,925	
	(A) + (B) 投下コスト				15,353	15,593	15,200	
	財源内訳	国 庫 支 出 金						
		県 支 出 金						
		地 方 債						
		そ の 他						
		一 般 財 源			15,353	15,593	15,200	
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—		66,463	69,924	65,517
		市民1人当たりのコスト(円)		—		481	496	490

【事務事業の今までの成果】

市民の健康の保持増進及び福祉の向上を図るための施設の利用は活動・成果指標のとおり。しかし、利用できる部屋が多くあるので、利用率・達成度を上げたい。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	指定管理者制度等による委託への検討。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	土、日、祝日の利用。 夜間の利用。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性	判 定 に 至 っ た 理 由
B 2	A 現状のまま継続（実施）	施設の効率的な利用に至っていないため B 2 判定と判断した。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

施設の効率的な利用。使用料等の検討。
福祉・保健サービスの利用のみならず、一般の方々の利用・土、日、祝日、夜間の利用検討。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B 2	この施設は、福祉・介護関連業務や検診会場としての利用等、地域の保健・福祉において重要な役割を担っています。更なる利用の確保と効率的な運営を図りながら事業を継続すべきと考えます。

一次評価診断図

